

## 世界史B

## 第1問 問4

## 基本的な知識を組み合わせて考察する問題

B 次の資料は、9世紀にイラン北東部の都市ニーシャープールで生きた、ハサン=ブン=イーサーという人物の伝記記事の概略である。

資料

著作権の都合により、資料を非掲載にしています。

上の資料から、ハサン=ブン=イーサーが  として活躍し、特に  の分野で評価されたことが読み取れる。

問4 前の文章中の空欄  に入れる語あ・いと、空欄  に入れる語句 X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

4

 に入れる語

あ ウラマー い スーフィー

 に入れる語句

X 神との一体感を求める神秘主義の研究と教育

Y 預言者ムハンマドの言葉や行為に関する伝承の研究と教育

① あーX

② あーY

③ いーX

④ いーY

## 出題の特徴

資料からハサン=ブン=イーサーがどのような人物であったかを読み取り、空欄に入れる語句を想起する問題でした。当時のイスラーム社会においてウラマーがどのような存在であったかを正しく理解したうえで、資料の内容と結びつけて考察する力が求められました。

## 指導のご提案

共通テストでは、資料から読み取った内容と基本的な知識を結びつけて考察する問題が今後も出されると考えられます。このような問題に対応するためには、まず資料を読み解き、解答に必要な情報を正確に収集する力が必要となります。あわせて、歴史事象を正確に理解していることも必要とされます。日頃から、資料の読解問題に触れる機会を増やし、資料中のポイントと既習事項を結びつけることを意識しながら読解する演習を繰り返すことで、読解力や歴史事象についての理解が深まります。

## 2022年度大学入学共通テスト「世界史B」

受験者数:	82,986人
平均点:	65.83点
標準偏差:	21.16

教材のご紹介

## 教材のご紹介…「2023共通テスト対策【実力完成】直前演習 世界史B」

### 基本的な知識を組み合わせて考察する問題

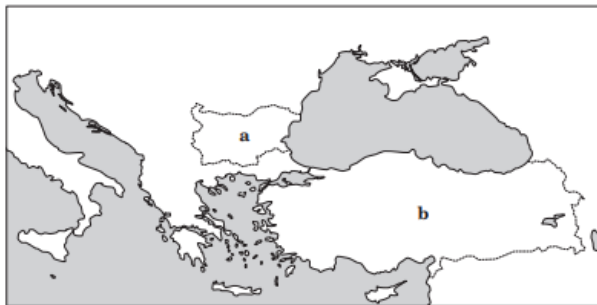
#### 第3回 第1問

資料5 1962年10月26日 ◯アメリカ合衆国のケネディ大統領に対する書簡

著作権の都合により、資料を非掲載にしています。

問7 上の資料5中の空欄 **カ** に入れる国の位置 a・b と、この手紙の差出人 え・おとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

**7**



手紙の差出人

え フルシチョフ

お カストロ

- ① a-え ② a-お ③ b-え ④ b-お

誌面・収録回は2022版のものです。

#### 3つのSTEPで攻略!

**STEP 1**  
設問文から何が問われているかを理解しよう

**STEP 2**  
資料を読み取り、既存の知識と関連づけよう

**STEP 3**  
選択肢を確認しよう

### 解答解説

重要な問題は、ステップを踏んで解説しています

共通テスト 対応力 UP!! つなぐ

第1問 問7 **7** 正解◎

**STEP 1** 設問文から何が問われているかを把握しよう

問7 上の資料5中の空欄 **カ** に入れる国の位置 a・b と、この手紙の差出人 え・おとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

**7**

資料5のアメリカ合衆国大統領とその書簡の内容から、背景となる当時の国際情勢を考察し、地図中の国と選択肢の正しい組合せを選ぶことが求められている。

**STEP 2** 資料を読み取ろう

資料から読み取れる内容と、習った知識をつないで、論理的に正解を導き出そう。

資料5 1962年10月26日 ◯アメリカ合衆国のケネディ大統領に対する書簡

資料のタイトル、そしてこの書簡の内容から、冷戦期のキューバ危機に関するものであることがわかる。よって、この書簡の差出人は、ソ連のフルシチョフである。

地図中の a はブルガリア、b はトルコである。

トルコとソ連の位置関係に着目。トルコは、ソ連と隣接していることから反共の防波堤的役割として、西側陣営の一員となった。その背景とし

手紙の差出人  
え フルシチョフ  
お カストロ

**STEP 3** 選択肢を確認しよう

① a-え ×  
② a-お ×  
③ b-え ○ ←  
④ b-お ×

共通テスト対策 実力完成 | 直前演習

2023 共通テスト 60分×6回

世界史B

定価880円(税込み)

2023版は6月発刊予定で、4月から見本請求の受け付けを開始します。

## 世界史B

## 第4問 問6

## 歴史上の出来事の要因を推察する問題

先生：ここで改めて **ア** の話に戻ると、彼については、ソ連の映画監督エイゼンシュテインが長編映画を製作し、賞賛を受けました。そのエイゼンシュテインは1938年、13世紀にドイツ騎士団を撃退したアレクサンドル＝ネフスキーをロシア史上の英雄として称える映画を完成させましたが、**㊤**この映画は1939年から41年までソ連で上映が禁止されることになりました。**ア** を扱った映画でも、その続編では **ア** の描き方の変化を理由に、エイゼンシュテインは時の指導者スターリンの逆鱗びきりに触れました。そこには、ロシア史上の権力者に対する評価の違いが反映されていたのです。

問6 下線部**㊤**の要因に関し、推測される仮説として最も適当なものを、次の**㉑**～**㉔**のうちから一つ選べ。 **28**

- ㉑ 世界恐慌の影響で経済的打撃を受けたため、国民の生活を引き締めようとしたのだろう。
- ㉒** 独ソ不可侵条約を締結したため、ドイツを刺激しなくなかったのだろう。
- ㉓ ドイツをコメコンに加盟させるため、関係悪化を避けようとしたのだろう。
- ㉔ 十月革命後に反革命軍との内戦が続いていたため、映画を上映する余裕がなかったのだろう。

## 出題の特徴

ドイツ騎士団を撃退した人物を英雄として称える映画の上映が、1939年から41年までソ連で禁止になった要因について、推測される仮説を史実をもとに考察する問題でした。当時のソ連とドイツの関係性を考え、上映が禁止された1939年に独ソ不可侵条約が締結され、1941年に独ソ戦が始まったことと結びつける力が求められました。

## 指導のご提案

仮説を推測する問題では、歴史上の出来事同士がどのように関連しているのか、既習の知識をもとに背景や要因を想起することが重要となります。基本的な知識の習得をベースに、習った事象がどう結びついているのか、なぜそう考えるのかといった発問を通した授業も効果的かと考えます。

## 2022年度大学入学共通テスト

## 「世界史B」

受験者数:	82,986人
平均点:	65.83点
標準偏差:	21.16

教材のご紹介

## 教材のご紹介…「2023共通テスト対策【実力完成】直前演習 世界史B」

## 歴史上の出来事の要因を推察する問題

図 トウガラシの伝播

著作権の都合により、資料を非掲載にしています。

トウガラシは、朝鮮半島には複数のルートで伝わったようですが、④16世紀後半に日本から伝えられたという説があり、逆に、その頃日本人が朝鮮から持ち帰ったという話もあるそうです。江戸時代の日本ではトウガラシのことを、14世紀まで朝鮮半島に存続した国の名にちなんで「**工** 胡椒」とよんでいたという記録があります。今でもトウガラシを胡椒とよぶ地域もあるそうです。

ところで、朝鮮半島でトウガラシを使用した代表的な食べ物として、キムチを思いうかべる人も多いのではないのでしょうか。この食べ物に広く用いられる白菜の祖先是、7世紀頃中国東部で生まれたといわれます。それが中国から日本に伝わり、食べられるようになったのは⑥19世紀末～20世紀初め頃からで、その日本の白菜が朝鮮に持ち込まれたとされます。白菜が私たちの食卓で一般化するのには、意外に新しい話なのです。

問4 下線部③から、日本のトウガラシが、朝鮮半島に持ち込まれることになった背景についての考察として考えられることとして、最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 **32**

- 朝鮮通信使によって日本から朝鮮に運ばれたのだろう。
- 江戸幕府による朱印船の輸出品のなかに含まれていたのだろう。
- 倭寇の活動や、豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に持ち込まれたのだろう。
- 日本に出兵したモンゴル軍の兵士が持ち帰ったのだろう。

誌面・収録回は2022版のものです。

## 第2回 第5問

## 解答解説

**直前重要POINT** で、基本的な知識をつながらる形で整理しています。



2023版は6月発刊予定で、4月から見本請求の受け付けを開始します。

定価880円(税込み)